

施工計画書作成時チェックシート

受注者は、本チェックシートで施工計画書の内容をチェックし、施工計画書に添付して提出してください。

全般

- ☐ 15項目を記載しているか。

1. 工事概要

- ☐ 概要：工事名、工事場所、工期、請負代金
☐ 発注者：発注課、住所、主任監督員・監督員
☐ 受注者：会社名・住所・電話番号・現場代理人・主任(監理)技術者等
☐ 標示板の記載：〇〇をつくっています等
☐ 工事内容：発注者が作成・提供した数量総括表の写しを添付してよい

2. 計画工程表

- ☐ 主要な工種毎に始期・終期を示しているか（ネットワーク又はバーチャート）
☐ 現場条件を考慮した工程か（出水期、交通規制など）

3. 現場組織表

- ☐ 現場組織表：現場の組織編成、命令系統、業務分担の分かる内容か
☐ 担当技術者：設置する場合、氏名・担当内容・従事期間を記載したか（コリンズと同内容）
☐ 作業主任者：労働安全衛生法に基づいて漏れなく選任し、記載したか

4. 安全管理

- ☐ 安全管理組織：労働安全衛生法で定められた責任者を記載したか
☐ 危険物を扱う場合：危険物名称・取扱責任者・適用法規・使用予定量等を記載したか
☐ 火気を使用する場合：使用場所及び日時、消火設備等の火災予防を記載したか
☐ 安全巡視：巡視場所、頻度を記載したか
☐ 安全に関する研修・訓練等：0.5日/月以上、作業員全員が参加する計画か（別日でも可）
☐ 安全施工サイクル：現場での1日の対応を記載したか（行事名・時期・内容・参加者）
☐ 安全点検：点検者、時期、点検事項を記載したか（チェックリスト添付でも可）
☐ 事故発生時の連絡体制：発注者(休日・夜間含む)、関係機関を漏れなく記載したか
☐ 気象警報発令時や地震時の対応、作業中止/再開の基準や確認方法を記載したか
☐ 急傾斜地崩壊防止工事：共通仕様書や特記仕様書に基づく安全管理を記載したか

5. 指定機械

- ☐ 設計図書で指定されている機械の機種・規格・使用工種・排ガス規制等を記載したか
☐ 設計図書で機械が指定されていない場合、「指定機械なし」と記載したか

6. 主要船舶・機械

- ☐ 実際に使用する指定機械以外の主な機械等について、機種・規格・使用工種を記載したか

7. 主要資材

【注意】工事材料使用承諾願とは目的が異なる。全ての資材について記載する必要はない。

- ☐ 主要な材料について、品質確認手法（材料試験方法、品質証明書等）を記載したか

8. 施工方法

- ☐ 全体の工種フロー：準備・後片付けを含む、各工種の流れを記載したか
☐ 全体の工種フロー：中間検査等は、事前に監督員と打合せして、実施時期を記載したか
☐ 準備工：設計図書の照査、工事測量（仮BMや用地境界等）を行うことを記載したか
☐ 準備工：地下埋設や架空の支障物件の調査、試掘、防護等の対応を記載したか
☐ 車両系建設機械の使用に係る危険防止、施工の安全対策を具体的に記載したか
☐ 施工条件書や特記仕様書等の指示に対応したか
☐ 土木工事共通仕様書で、施工計画書への記載が必要とされている事項に漏れはないか

施工計画書作成時チェックシート

9. 施工管理

- ☐ 工程管理：工事履行報告書提出【中間前払金を選択した工事：認定要件を満たすまで毎月、設計図書での指定工事：毎月】
- ☐ 出来形管理：管理項目が山口県土木管理施工基準等と合致しており、漏れがないか
- ☐ 出来形管理：山口県土木管理施工基準等に無い管理基準は、監督員と別途協議したか
- ☐ 品質管理：管理項目が山口県土木管理施工基準等と合致しており、漏れがないか
- ☐ 品質管理：山口県土木管理施工基準等に無い管理基準は、監督員と別途協議したか
- ☐ 出来形管理、品質管理：社内基準で管理する場合は、基準等を記載【任意事項】
- ☐ 写真管理：完成後に不可視となる出来形部分を考慮して計画したか
- ☐ 写真管理：管理基準に定めていない不要な写真を含んでいないか(監督員の立会状況写真等)
- ☐ 段階確認：共通仕様書や特記仕様書を確認し、確認時期・確認項目を漏れなく記載したか

10. 緊急時の体制及び内容

- ☐ 緊急時の体制（組織、連絡系統図、巡視・報告基準、資機材の確保等）を定めたか
- ☐ 迅速な対応を行うための作業員への周知方法を定めたか
- ☐ 連絡体制：発注者(休日・夜間含む)、関係機関を漏れなく記載したか
- ☐ 現場条件に応じた体制か（周辺住民、交通規制、急傾斜地崩壊対策工事、砂防工事など）

11. 交通管理

- ☐ 交通安全対策：現場の特性をふまえ、現場内および現場外の具体的な対策を講じたか
- ☐ 大量の土砂や資材等をダンプトラック等で運搬する場合：交通安全等の計画を記載したか
- ☐ 保安施設：設置時期、設置個所、車両出入口の管理、第三者への安全対策等を講じたか
- ☐ 交通誘導員配置計画：配置計画（人数、配置箇所、期間）を記載したか
- ☐ 主要資材等の搬入・搬出の経路を適切に選定し、記載したか
- ☐ 過積載防止対策：具体的な対策を講じたか
- ☐ 工事用道路を指定された場合：新設、改良、維持、管理、補修、使用方法等を記載したか

12. 環境対策

- ☐ 騒音・振動対策：作業時の遵守事項、規制値と計測方法などを具体的に記載したか
- ☐ 水質汚濁対策：監視や対策の方法(設置する施設、放流先等)を具体的に記載したか
- ☐ 粉塵・塵埃対策：現場内・現場周辺や運搬経路での対策を具体的に記載したか
- ☐ 苦情対応：環境問題に関する苦情への対応を記載したか（交渉等の記録、監督員への報告等）

13. 現場作業環境の整備 【注意】熱中症対策や現場環境改善費の設計変更は、別途協議すること。

- ☐ 工事区域内：現場内の清掃や整理整頓、周辺住民への配慮事項等を具体的に記載したか
- ☐ 労働・衛生環境：現場事務所、休憩所、トイレの設置計画等を記載したか

14. 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法

- ☐ 再生資源利用計画書(COBRIS様式)を添付したか 【対象資材を搬入する場合】
- ☐ 再生資源利用促進計画書(COBRIS様式)を添付したか 【対象建設副産物が発生する場合】
- ☐ 再生資源利用促進計画書の確認結果票を添付したか 【500m3以上の建設発生土を搬出する場合】
- ☐ 建設廃棄物処理：処分・収集運搬の委託先は、取扱廃棄物や許可期限を確認して選定したか
- ☐ 建設廃棄物の処理施設は、施工条件書の条件を満足する施設か（処理の目的、中間処理等）
- ☐ 建設発生土：処理方法、排水計画、場内維持等を記載したか

15. その他

- ☐ 官公庁等への届出等に漏れはないか(例：道路使用、通行制限、特車、特定建設作業、建設工事計画届等)
- ☐ 地元周知：周知の対象、時期、監督員との事前調整等を具体的に記載したか
- ☐ 苦情対応：地元関係者等から苦情があった場合の対応を定め、記載したか
- ☐ 漁業権者：着工前の協議、監督員との事前調整等を具体的に記載したか
- ☐ 総合評価：「技能士等の活用」で評価された場合、様式10及び資格証明書類を添付したか